

令和5年度 北海道旭川南高等学校 シラバス

教科名	科目名	年次	単位	年間予定時間	担当
保健体育	体育(男子)	1	3	105時間	

年間指導計画

前期中間 時数	前期期末 時数	後期中間 時数	後期期末 時数
21	30	27	27

授業の目標

- ① 運動の合理的、計画的な実践ができるようにする。
- ② 生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を身につけさせる。
- ③ 健康の保持増進のための実践力を育成する。
- ④ 体力の向上を図らせる。

学習方法

- ・3年間を見通して幅広く各種の運動を経験し、生涯スポーツにつながるように取り組ませる。
- ・一斉授業を実施し、各種運動に対して、自己の能力や興味・関心を高めることを考えて進める。
- ・各単元の最後に実技テストを行う。

教科書・教材

- ステップアップ高校スポーツ（大修館書店）
- 現代高等保健体育改訂版（大修館書店）

評価の観点・規準・方法

評価の観点	評価規準（到達目標）	割合	評価の方法
ア：知識・技能	◆個人の能力に応じた体力づくりを実践できる。◆各種目の特性を理解し、技術・技能の向上を目指す活動ができる。（種目によっては戦術を活かした攻防を展開する）◆運動の学び方や合理的な練習方法を理解し、実践する力を身につける。◆各種目のルール、審判法や競技の運営方法を理解する。	50%	授業中の取組状況
			単元スキルテスト
イ：思考・判断・表現	◆活動における安全の配慮・判断ができる。◆運動の楽しさや喜びを共感できる活動が実践できる。◆グループ活動においては、自己の役割を自覚し、協調性をもって活動できる。	20%	授業中の取組状況
ウ：主体的に学習に取り組む態度	◆単元の目標、本時のねらい、活動の留意点を踏まえた自主的・積極的に活動をする。◆集団行動ができ、W-up・C-downを積極的に実践できる。◆授業準備、後片付け等が合理的にできる。	30%	授業中の取組状況

その他・備考

- ・体育は実技科目なので、体力をつけること、体調（健康）管理も重要な評価材料の一つです。健康管理に留意して、できるだけ欠席・見学をしないようにしてください。